



なかしん

景況レポート



2020年 冬
中兵庫信用金庫

No.144

経営企画部

第 144 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2020 年 12 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2020 年 12 月を調査時点とする 2020 年度第 3 四半期(2020 年 10 月～12 月)実績(12 月は予想)、及び 2020 年度第 4 四半期(2021 年 1 月～3 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2020 年 12 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	425 先 (回答率 98.8%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	107
卸売業	37	37
小売業	106	105
サービス業	69	68
建設業	77	77
不動産業	33	31
合計	430	425

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

I. 今期景況の実績について

1. 総合的景況判断

○2020年12月期業況判断指数

項目 分類	① 2020年9月期	② 2020年12月期	②-① 増減	2021年3月期 予想
製造業	△44.8	△33.7	11.1	△38.7
非製造業	△41.1	△33.8	7.3	△42.9
全業種	△42.0	△33.8	8.2	△41.8

○前回調査比

今期(2020年10月～12月期)の景況をみると、業況DIは製造業で11.1ポイント増加し、非製造業で7.3ポイント増加した。全体では8.2ポイント増加し△33.8と改善した。

業種別でみると、製造業で11.1ポイント、卸売業で12.0ポイント、小売業で13.3ポイント、サービス業で5.3ポイント、不動産業で6.5ポイント増加し、建設業で1.3ポイント減少した。

○前年同期比

前年同期比では全体で21.6ポイント減少した。

業種別でみると、製造業で19.6ポイント、卸売業で18.3ポイント、小売業で13.9ポイント、サービス業で23.0ポイント、建設業で36.7ポイント、不動産業で16.7ポイント減少と、全ての業種で減少した。
(9ページ参照)

○次期予想

次期予想については、今回調査比では不動産業で6.5ポイント増加し、製造業で5.0ポイント、卸売業で10.8ポイント、小売業で14.8ポイント、サービス業で7.3ポイント、建設業で8.0ポイント減少し、全体では8.0ポイント減少する見通しである。

(9ページ参照)

業種別業況判断

① 製造業

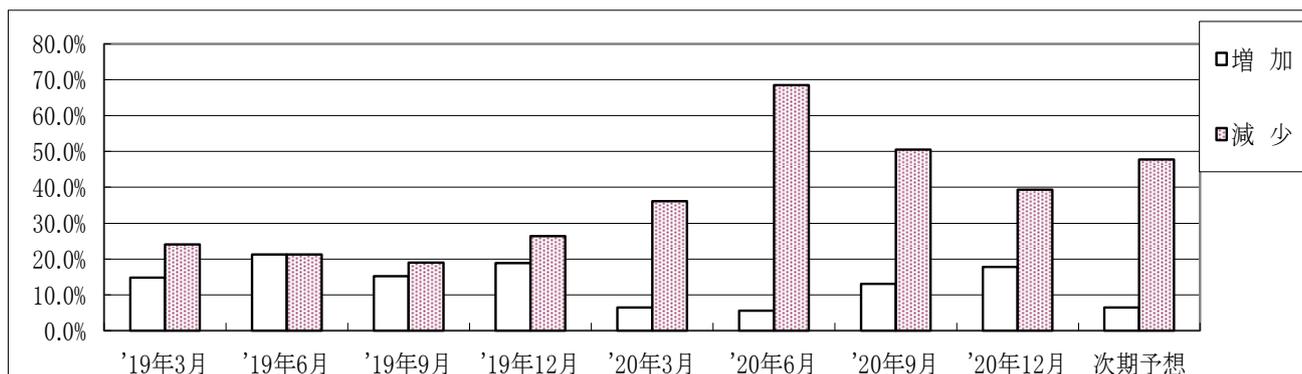
業況DIは前回調査より11.1ポイント増加し△33.7、生産販売DIは15.9ポイント増加し△21.5、収益DIは15.0ポイント増加し△22.4と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは5.0ポイント減少し△38.7、生産販売DIは19.7ポイント減少し△41.2、収益DIは14.0ポイント減少し△36.4と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

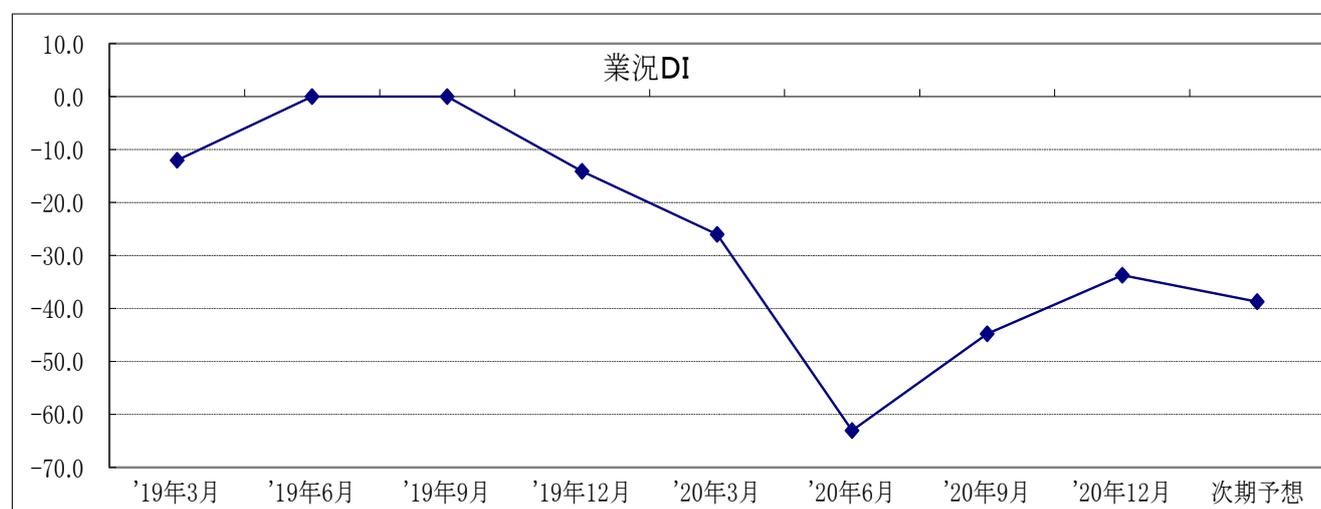
売上増減企業数の推移

	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
増加	14.8%	21.3%	15.2%	18.9%	6.5%	5.6%	13.1%	17.8%	6.5%
減少	24.1%	21.3%	19.0%	26.4%	36.1%	68.5%	50.5%	39.3%	47.7%
DI	△ 9.3	0.0	△ 3.8	△ 7.5	△ 29.6	△ 62.9	△ 37.4	△ 21.5	△ 41.2



業況DIの推移

年月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
業況DI	△ 12.0	0.0	0.0	△ 14.1	△ 26.0	△ 63.0	△ 44.8	△ 33.7	△ 38.7



② 卸売業

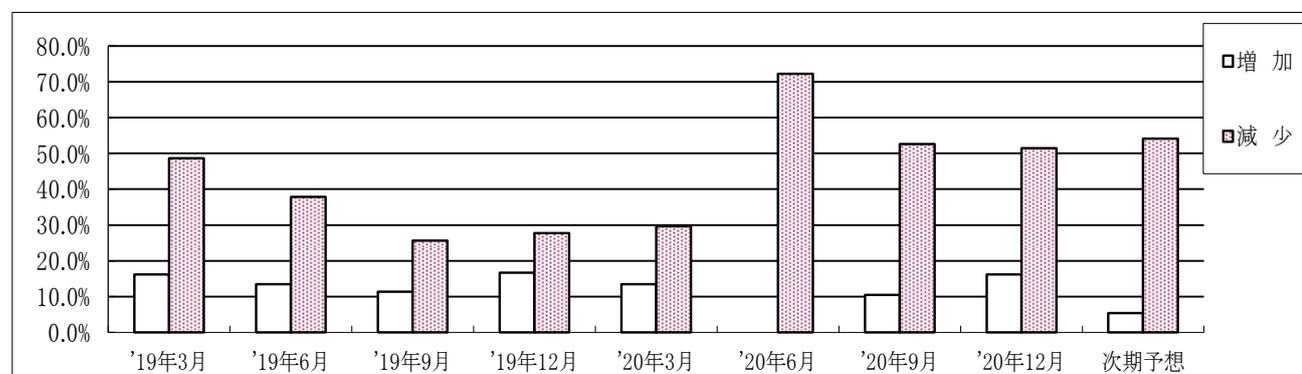
業況DIは前回調査より12.0ポイント増加し△40.6、生産販売DIは6.9ポイント増加し△35.2、収益DIは9.5ポイント増加し△37.9と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは10.8ポイント減少し△51.4、生産販売DIは13.5ポイント減少し△48.7、収益DIは16.2ポイント減少し△54.1と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

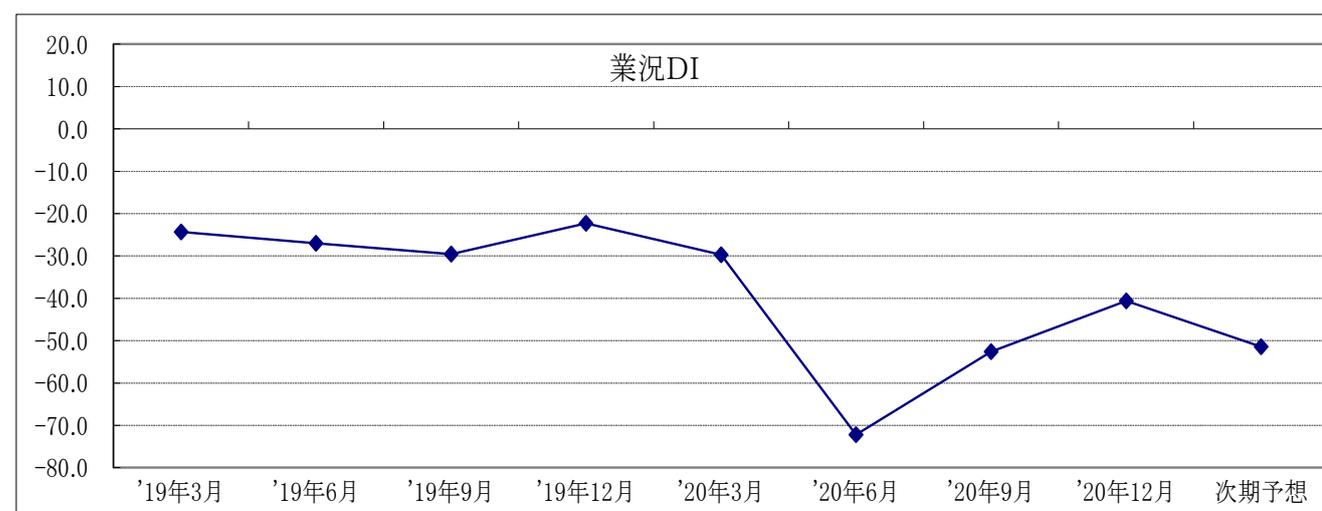
売上増減企業数の推移

	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
増加	16.2%	13.5%	11.4%	16.7%	13.5%	0.0%	10.5%	16.2%	5.4%
減少	48.6%	37.8%	25.7%	27.8%	29.7%	72.2%	52.6%	51.4%	54.1%
DI	△ 32.4	△ 24.3	△ 14.3	△ 11.1	△ 16.2	△ 72.2	△ 42.1	△ 35.2	△ 48.7



業況DIの推移

年月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
業況DI	△ 24.3	△ 27.0	△ 29.5	△ 22.3	△ 29.7	△ 72.2	△ 52.6	△ 40.6	△ 51.4



③ 小売業

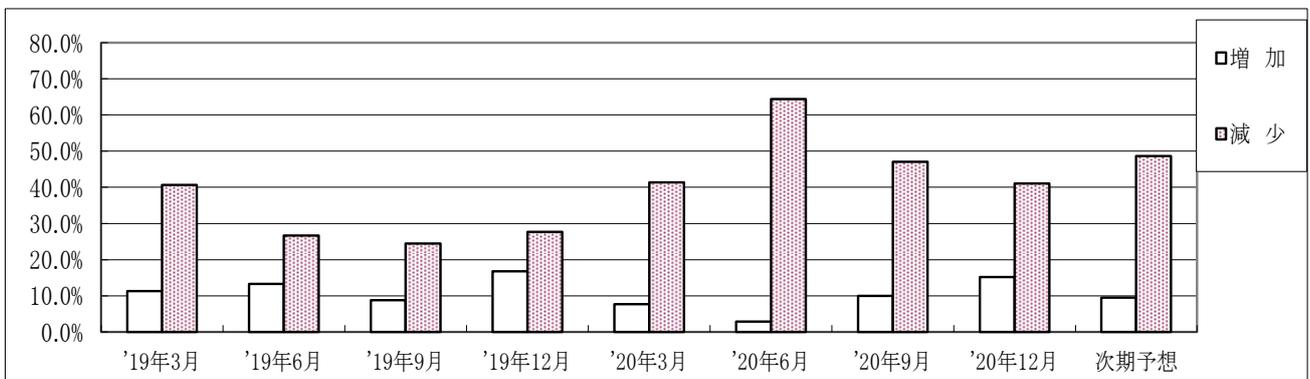
業況DIは前回調査より13.3ポイント増加し△33.7、生産販売DIは11.2ポイント増加し△25.8、収益DIは13.2ポイント増加し△25.8と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは14.8ポイント減少し△48.5、生産販売DIは13.3ポイント減少し△39.1、収益DIは11.3ポイント減少し△37.1と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

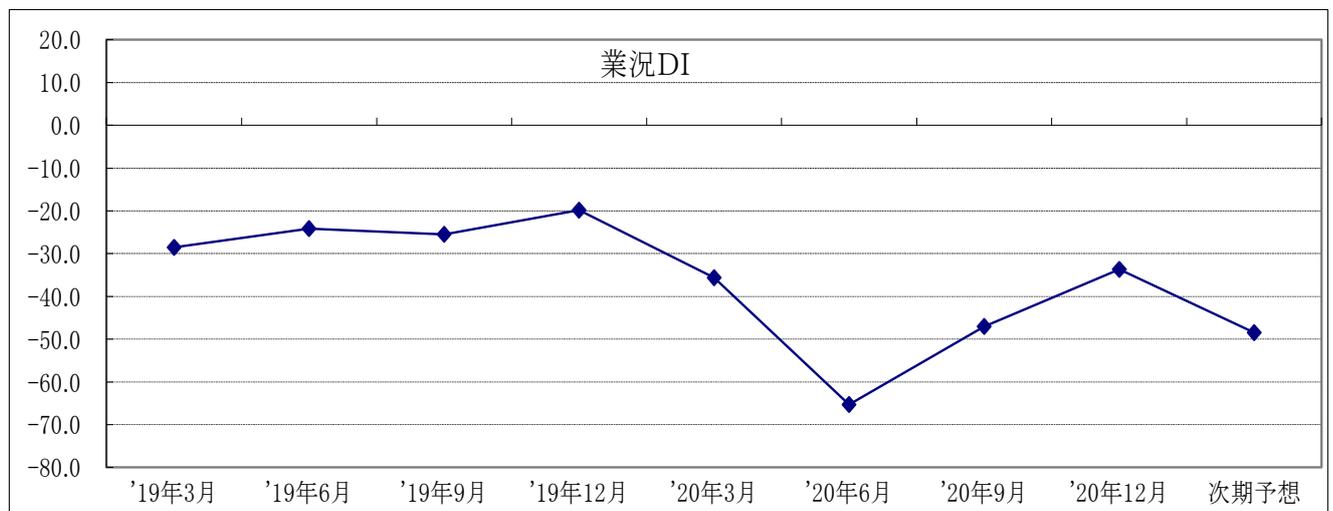
売上増減企業数の推移

	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
増加	11.3%	13.3%	8.8%	16.8%	7.7%	2.9%	10.0%	15.2%	9.5%
減少	40.6%	26.7%	24.5%	27.7%	41.3%	64.4%	47.0%	41.0%	48.6%
DI	△ 29.3	△ 13.4	△ 15.7	△ 10.9	△ 33.6	△ 61.5	△ 37.0	△ 25.8	△ 39.1



業況DIの推移

年月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
業況DI	△ 28.5	△ 24.1	△ 25.5	△ 19.8	△ 35.6	△ 65.3	△ 47.0	△ 33.7	△ 48.5



④ サービス業

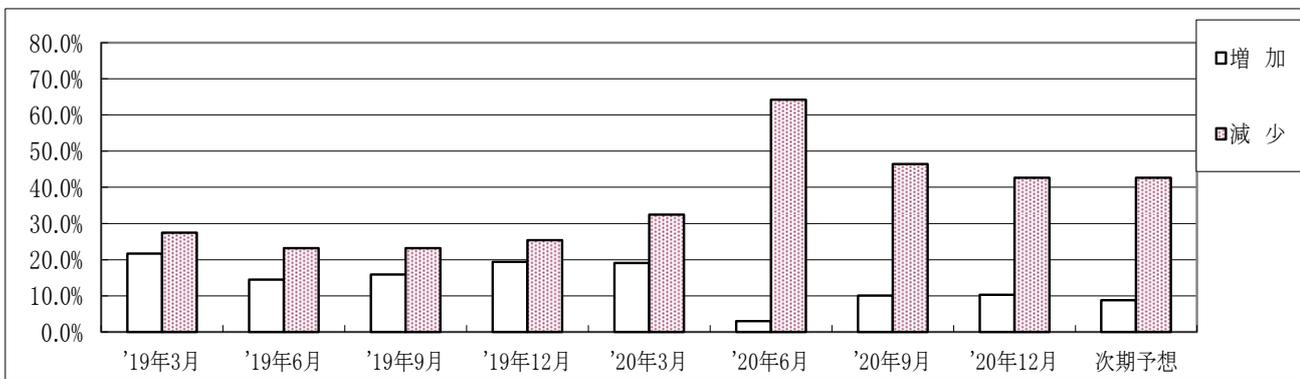
業況DIは前回調査より5.3ポイント増加し△39.7、生産販売DIは4.0ポイント増加し△32.3、収益DIは5.3ポイント増加し△30.9と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは7.3ポイント減少し△47.0、生産販売DIは1.5ポイント減少し△33.8と悪化し、収益DIは2.9ポイント増加し△28.0と改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

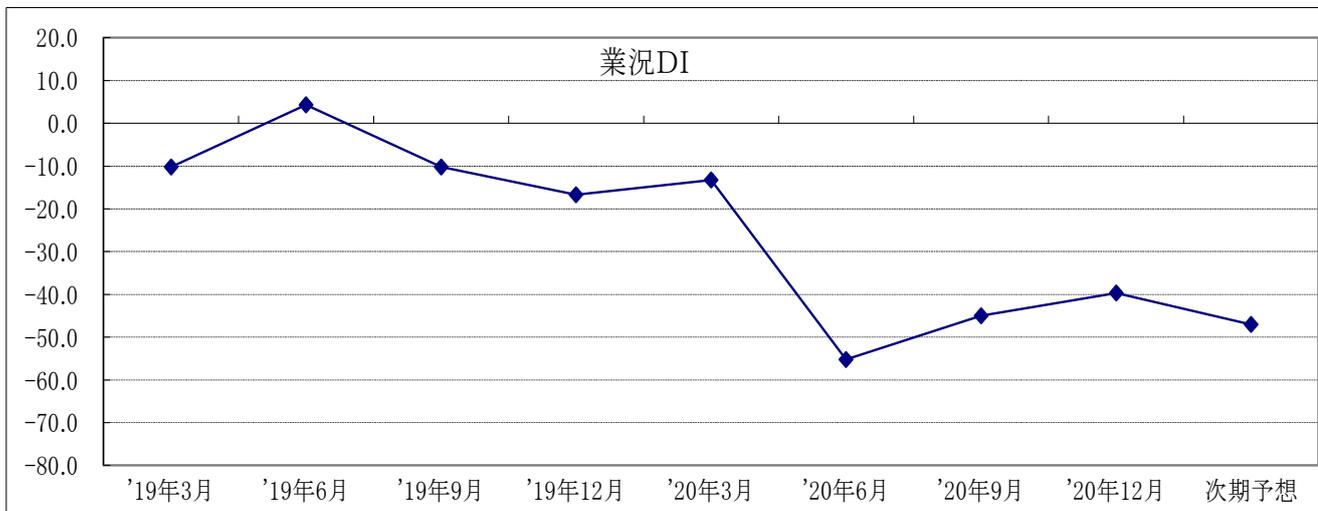
売上増減企業数の推移

	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
増加	21.7%	14.5%	15.9%	19.4%	19.1%	3.0%	10.1%	10.3%	8.8%
減少	27.5%	23.2%	23.2%	25.4%	32.4%	64.2%	46.4%	42.6%	42.6%
DI	△ 5.8	△ 8.7	△ 7.3	△ 6.0	△ 13.3	△ 61.2	△ 36.3	△ 32.3	△ 33.8



業況DIの推移

年月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
業況DI	△ 10.2	4.3	△ 10.2	△ 16.7	△ 13.2	△ 55.2	△ 45.0	△ 39.7	△ 47.0



⑤ 建設業

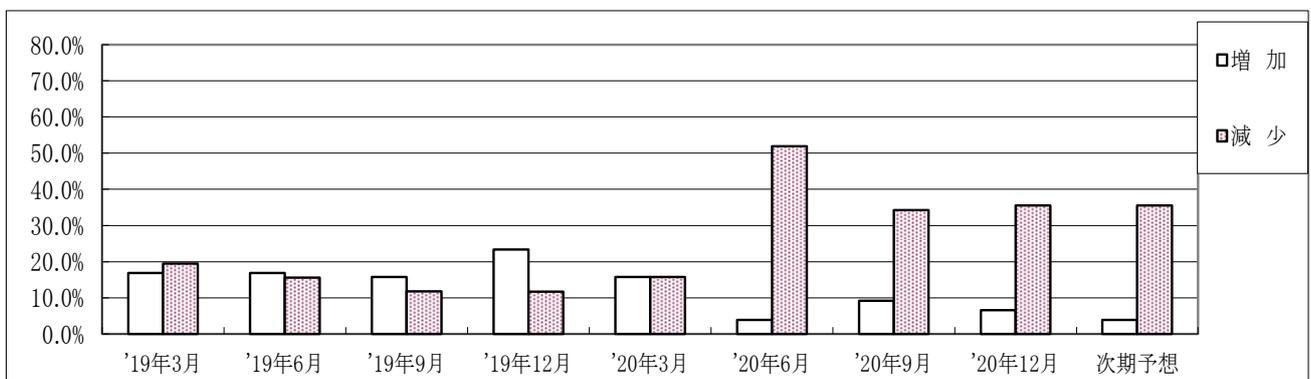
業況DIは前回調査より1.3ポイント減少し△28.9、生産販売DIは3.9ポイント減少し△28.9と悪化し、収益DIは1.3ポイント増加し△26.3と改善した。

次期予想では、業況DIは8.0ポイント減少し△36.9、生産販売DIは2.7ポイント減少し△31.6、収益DIは10.6ポイント減少し△36.9と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

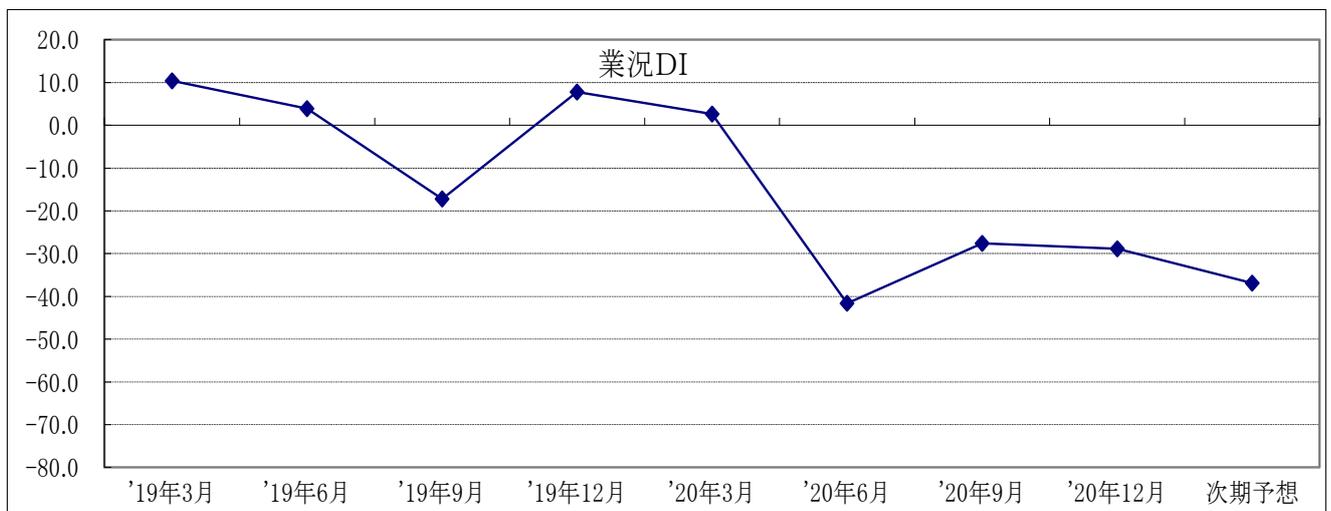
売上増減企業数の推移

	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
増加	16.9%	16.9%	15.8%	23.4%	15.8%	3.9%	9.2%	6.6%	3.9%
減少	19.5%	15.6%	11.8%	11.7%	15.8%	51.9%	34.2%	35.5%	35.5%
DI	△ 2.6	1.3	4.0	11.7	0.0	△ 48.0	△ 25.0	△ 28.9	△ 31.6



業況DIの推移

年月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
業況DI	10.4	3.9	△ 17.2	7.8	2.6	△ 41.6	△ 27.6	△ 28.9	△ 36.9



⑥ 不動産業

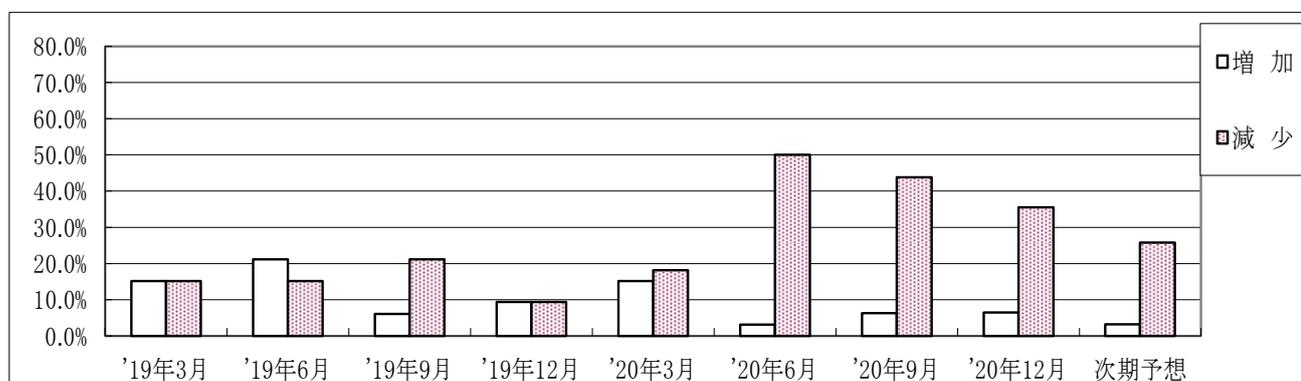
業況DIは前回調査より6.5ポイント増加し△25.8、生産販売DIは8.5ポイント増加し△29.0、収益DIは8.5ポイント増加し△29.0と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは6.5ポイント増加し△19.3、生産販売DIは6.4ポイント増加し△22.6、収益DIは6.4ポイント増加し△22.6と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

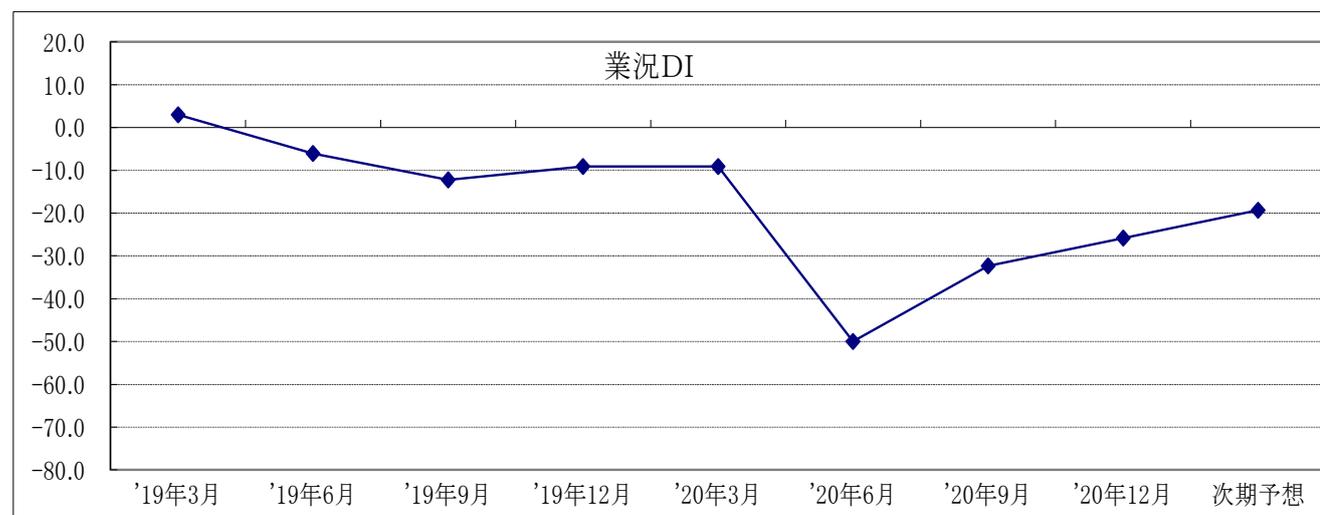
売上増減企業数の推移

	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
増加	15.2%	21.2%	6.1%	9.4%	15.2%	3.1%	6.3%	6.5%	3.2%
減少	15.2%	15.2%	21.2%	9.4%	18.2%	50.0%	43.8%	35.5%	25.8%
DI	0.0	6.0	△15.1	0.0	△3.0	△46.9	△37.5	△29.0	△22.6



業況DIの推移

年月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	次期予想
業況DI	3.0	△6.1	△12.2	△9.1	△9.1	△50.0	△32.3	△25.8	△19.3

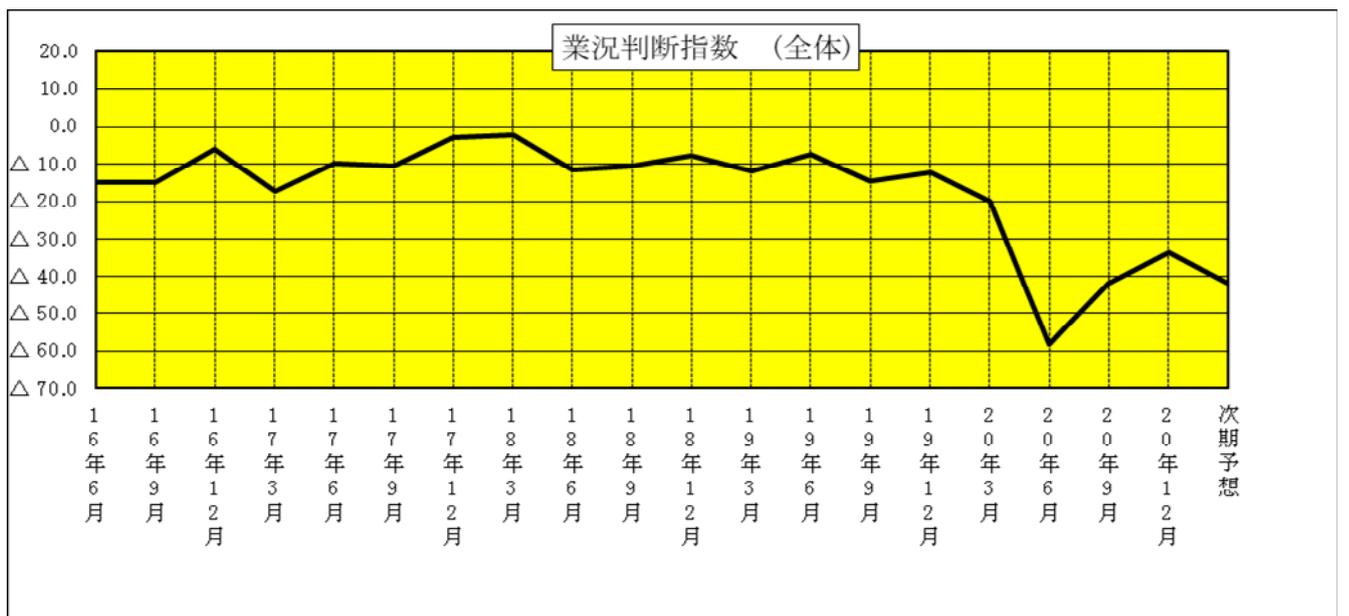


業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2019年	10～12月	11.9	64.0	24.1	△ 12.2
2020年	1～3月	9.4	61.1	29.5	△ 20.1
2020年	4～6月	1.7	38.4	59.9	△ 58.2
2020年	7～9月	6.7	44.6	48.7	△ 42.0
2020年	10～12月	9.7	46.8	43.5	△ 33.8
見通し	1～3月	5.5	47.2	47.3	△ 41.8

業種別業況(2020年10月～12月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	前回調査 D I	前年同期 D I	次回予想 D I
製造業		11.2	43.9	44.9	△ 33.7	△ 44.8	△ 14.1	△ 38.7
非製造業		9.2	47.8	43.0	△ 33.8	△ 41.1	△ 11.5	△ 42.9
(卸売業)		10.8	37.8	51.4	△ 40.6	△ 52.6	△ 22.3	△ 51.4
(小売業)		14.4	37.5	48.1	△ 33.7	△ 47.0	△ 19.8	△ 48.5
(サービス業)		5.9	48.5	45.6	△ 39.7	△ 45.0	△ 16.7	△ 47.0
(建設業)		5.3	60.5	34.2	△ 28.9	△ 27.6	7.8	△ 36.9
(不動産業)		6.5	61.2	32.3	△ 25.8	△ 32.3	△ 9.1	△ 19.3
全体		9.7	46.8	43.5	△ 33.8	△ 42.0	△ 12.2	△ 41.8



2. 生産・販売状況

生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は2.6 ㊦増加、「減少した」とする企業は5.4 ㊦減少し、D Iは全体で8.0 ㊦増加し△27.3と改善した。

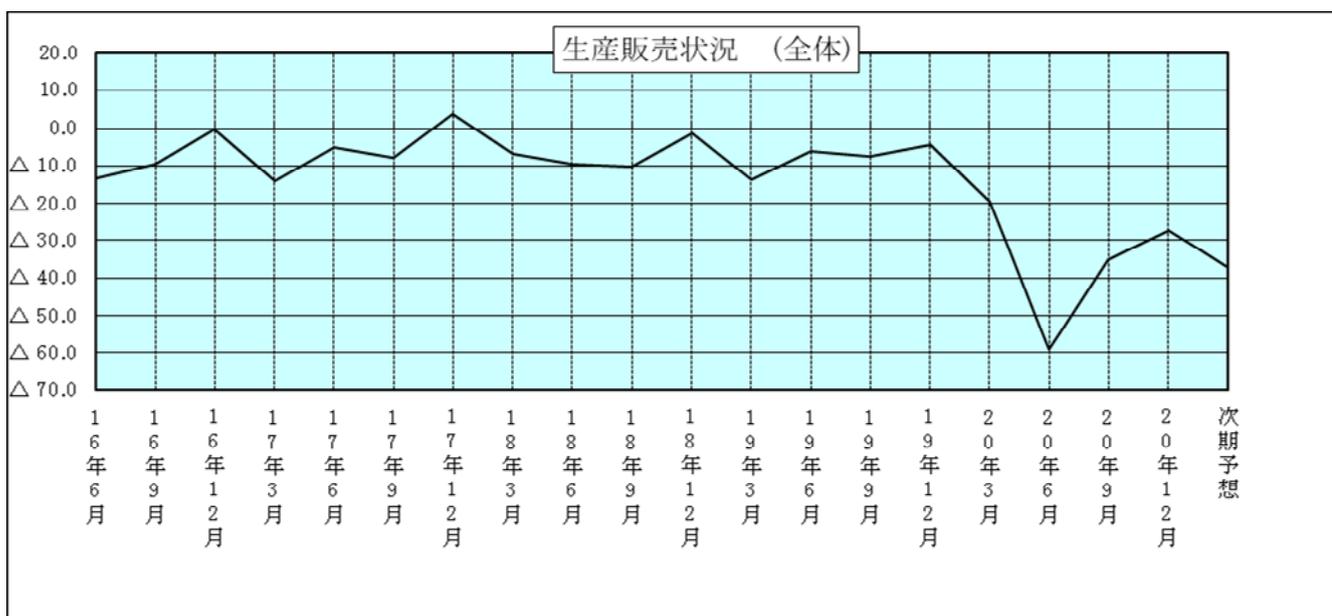
次回予想D Iは全体で9.8 ㊦減少し、△37.1と悪化する見通しである。

生産・販売状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	10~12月	18.4	58.9	22.7	△ 4.3
2020年	1~3月	11.7	57.1	31.2	△ 19.5
2020年	4~6月	3.5	33.8	62.7	△ 59.2
2020年	7~9月	10.4	43.9	45.7	△ 35.3
2020年	10~12月	13.0	46.7	40.3	△ 27.3
見通し	1~3月	6.8	49.3	43.9	△ 37.1

業種別生産・販売状況(2020年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		17.8	42.9	39.3	△ 21.5	△ 37.4	△ 41.2
卸売業		16.2	32.4	51.4	△ 35.2	△ 42.1	△ 48.7
小売業		15.2	43.8	41.0	△ 25.8	△ 37.0	△ 39.1
サービス業		10.3	47.1	42.6	△ 32.3	△ 36.3	△ 33.8
建設業		6.6	57.9	35.5	△ 28.9	△ 25.0	△ 31.6
不動産業		6.5	58.0	35.5	△ 29.0	△ 37.5	△ 22.6
全体		13.0	46.7	40.3	△ 27.3	△ 35.3	△ 37.1



3. 収益状況

前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が 3.3 ㊦増加、「減少した」とする企業は 6.3 ㊦減少し、D I は全体で 9.6 ㊦増加し△27.1 と改善した。

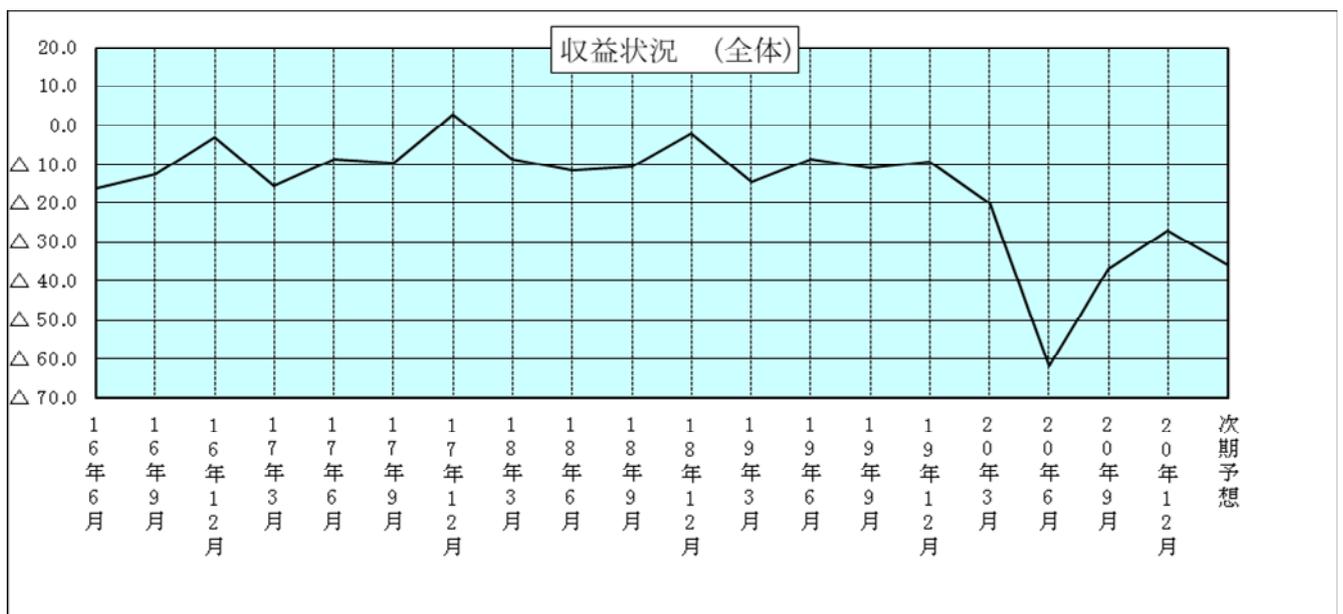
次回予想 D I は 8.7 ㊦減少し、△35.8 と悪化する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	10~12月	14.3	62.1	23.6	△ 9.3
2020年	1~3月	9.9	60.1	30.0	△ 20.1
2020年	4~6月	2.1	34.0	63.9	△ 61.8
2020年	7~9月	9.0	45.3	45.7	△ 36.7
2020年	10~12月	12.3	48.3	39.4	△ 27.1
見通し	1~3月	6.4	51.4	42.2	△ 35.8

業種別収益状況(2020年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		15.9	45.8	38.3	△ 22.4	△ 37.4	△ 36.4
卸売業		13.5	35.1	51.4	△ 37.9	△ 47.4	△ 54.1
小売業		15.2	43.8	41.0	△ 25.8	△ 39.0	△ 37.1
サービス業		8.8	51.5	39.7	△ 30.9	△ 36.2	△ 28.0
建設業		7.9	57.9	34.2	△ 26.3	△ 27.6	△ 36.9
不動産業		6.5	58.0	35.5	△ 29.0	△ 37.5	△ 22.6
全体		12.3	48.3	39.4	△ 27.1	△ 36.7	△ 35.8



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

前回調査に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が0.7ポイント減少、「不足」とする企業は0.5ポイント増加し、D Iは全体で1.2ポイント減少し4.0となった。

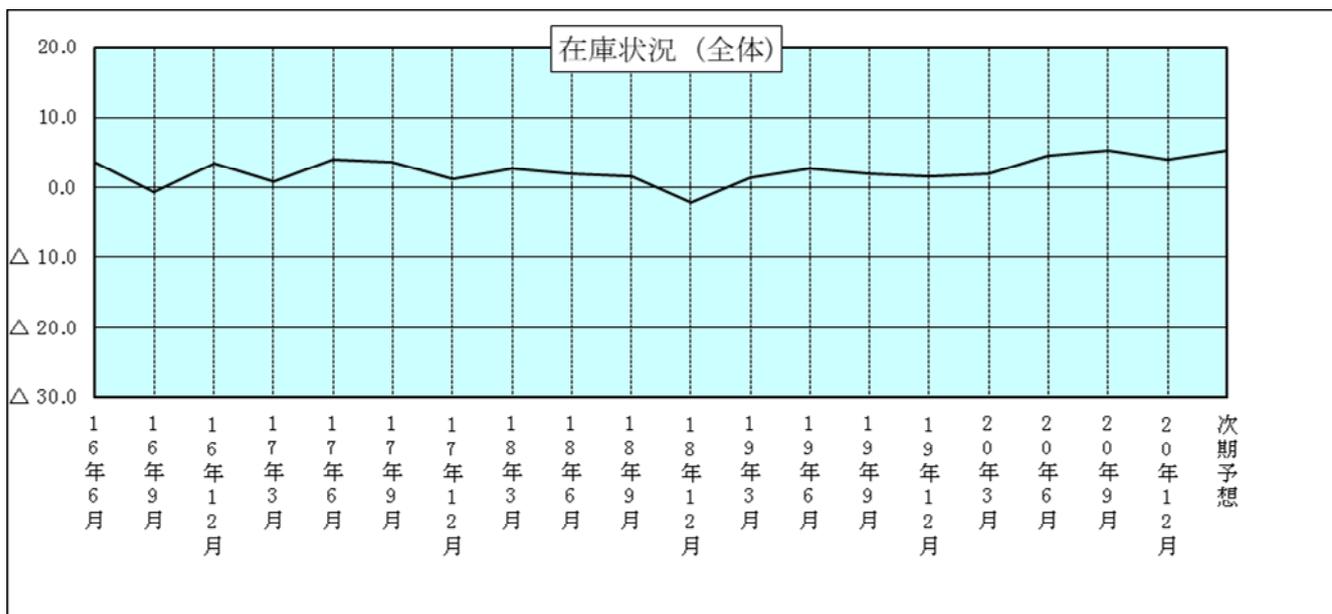
次回予想D Iは、1.3ポイント増加し5.3となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2019年	10~12月	8.5	84.7	6.8	1.7
2020年	1~3月	8.1	85.7	6.2	1.9
2020年	4~6月	14.6	75.3	10.1	4.5
2020年	7~9月	10.3	84.6	5.1	5.2
2020年	10~12月	9.6	84.8	5.6	4.0
見通し	1~3月	10.4	84.5	5.1	5.3

業種別在庫状況(2020年10月~12月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		11.2	84.1	4.7	6.5	5.6	6.5
卸売業		16.2	78.4	5.4	10.8	7.9	21.6
小売業		13.3	81.9	4.8	8.5	8.0	8.6
建設業		1.3	93.4	5.3	△4.0	2.7	△4.0
不動産業		3.2	83.9	12.9	△9.7	△3.2	△6.5
全体		9.6	84.8	5.6	4.0	5.2	5.3



○販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業は1.2割増加、「下降した」とする企業は1.1割増加しD Iは全体で0.1割増加し△2.3と上昇した。

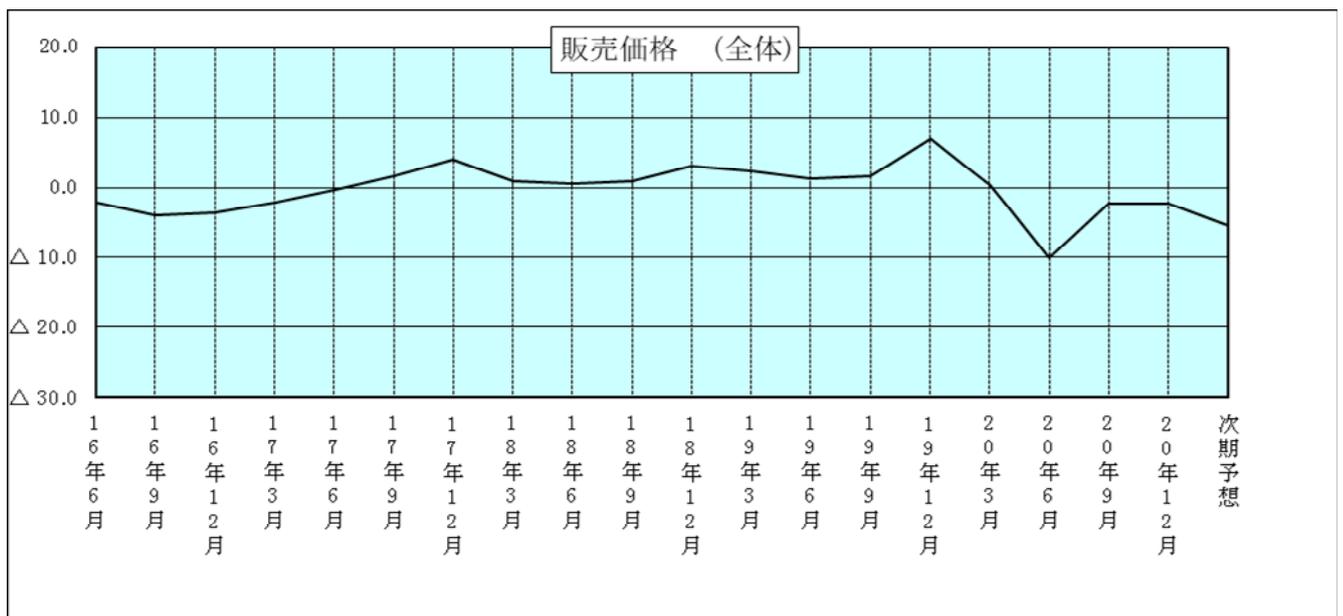
次回予想D Iは、3.1割減少し△5.4と下降する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2019年	10~12月	11.4	84.1	4.5	6.9
2020年	1~3月	6.6	87.1	6.3	0.3
2020年	4~6月	2.1	85.8	12.1	△10.0
2020年	7~9月	3.8	90.0	6.2	△2.4
2020年	10~12月	5.0	87.7	7.3	△2.3
見通し	1~3月	2.6	89.4	8.0	△5.4

業種別販売価格状況(2020年10月~12月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		0.0	97.2	2.8	△2.8	1.8	△1.9
卸売業		13.5	73.0	13.5	0.0	△2.7	△10.8
小売業		8.6	82.8	8.6	0.0	△7.0	△4.8
サービス業		1.5	97.0	1.5	0.0	△4.3	△1.4
建設業		6.6	81.6	11.8	△5.2	2.6	△9.2
不動産業		3.2	83.9	12.9	△9.7	△9.4	△12.9
全体		5.0	87.7	7.3	△2.3	△2.4	△5.4



○資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が 2.3 ㊦増加、「苦しい」とした企業は 1.1 ㊦減少し、D I は全体で 3.4 ㊦増加し△15.1 と改善した。

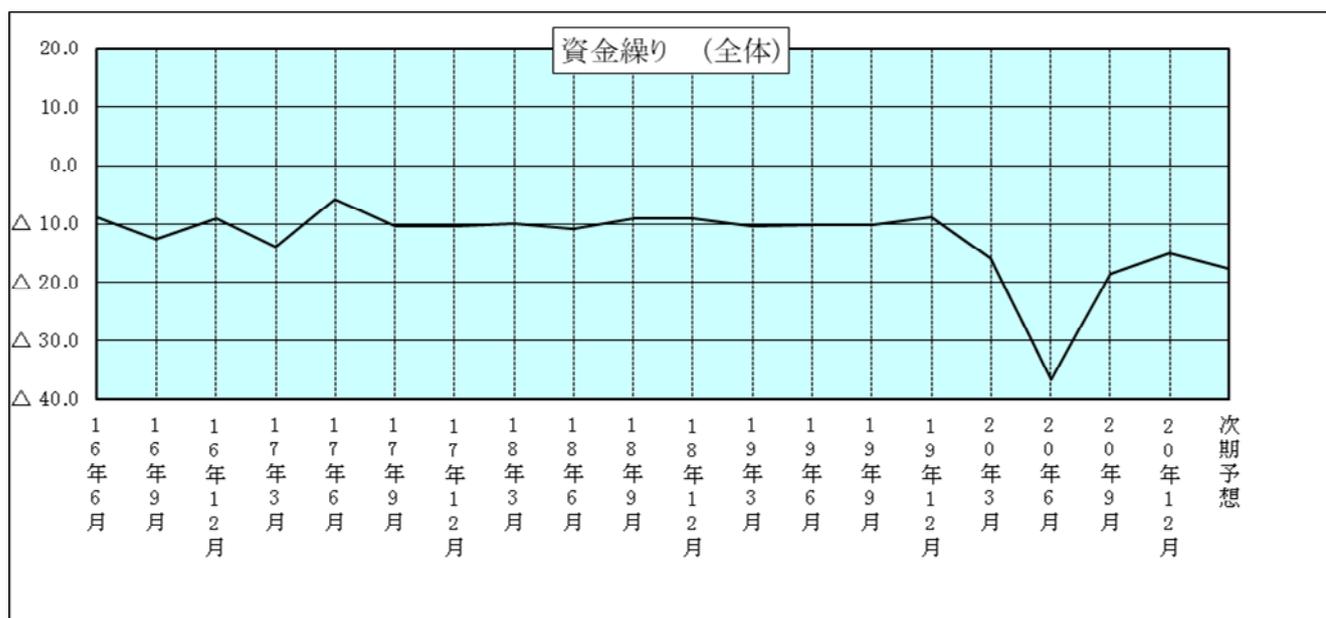
次回予想D I は 2.6 ㊦減少し△17.7 と悪化する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2019年	10~12月	6.0	79.2	14.8	△ 8.8
2020年	1~3月	3.5	77.2	19.3	△ 15.8
2020年	4~6月	1.7	59.9	38.4	△ 36.7
2020年	7~9月	4.8	71.9	23.3	△ 18.5
2020年	10~12月	7.1	70.7	22.2	△ 15.1
見通し	1~3月	4.3	73.7	22.0	△ 17.7

業種別資金繰り状況(2020年10月~12月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		10.3	66.3	23.4	△ 13.1	△ 15.9	△ 21.5
卸売業		10.8	67.6	21.6	△ 10.8	△ 21.0	△ 21.6
小売業		9.6	62.5	27.9	△ 18.3	△ 20.0	△ 16.3
サービス業		4.4	72.1	23.5	△ 19.1	△ 26.1	△ 16.2
建設業		1.3	82.9	15.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 15.8
不動産業		3.2	83.9	12.9	△ 9.7	△ 15.7	△ 12.9
全体		7.1	70.7	22.2	△ 15.1	△ 18.5	△ 17.7



5. 雇用面の動き

○残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は 1.0 ㊦増加、「減少した」とする企業は 3.6 ㊦減少し、D I は全体で 4.6 ㊦増加し△13.9 となった。

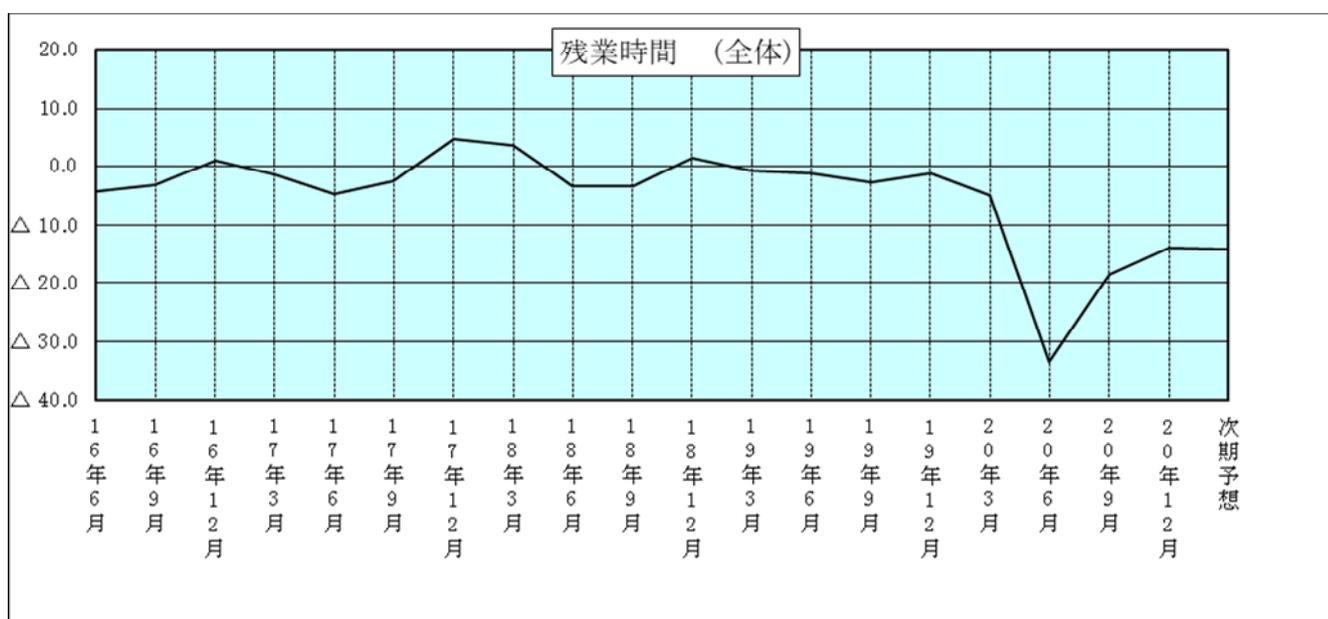
次回予想D I は全体で 0.1 ㊦減少し、△14.0 となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	10~12月	7.6	83.6	8.8	△ 1.2
2020年	1~3月	6.1	82.9	11.0	△ 4.9
2020年	4~6月	1.7	63.2	35.1	△ 33.4
2020年	7~9月	3.3	74.9	21.8	△ 18.5
2020年	10~12月	4.3	77.5	18.2	△ 13.9
見通し	1~3月	3.3	79.4	17.3	△ 14.0

業種別残業時間状況(2020年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.5	65.5	28.0	△ 21.5	△ 31.8	△ 25.2
卸売業		8.1	78.4	13.5	△ 5.4	△ 23.7	△ 8.1
小売業		1.9	81.8	16.3	△ 14.4	△ 16.0	△ 14.4
サービス業		4.5	73.1	22.4	△ 17.9	△ 21.7	△ 14.9
建設業		2.6	84.4	13.0	△ 10.4	△ 2.6	△ 5.2
不動産業		3.2	96.8	0.0	3.2	△ 6.3	0.0
全体		4.3	77.5	18.2	△ 13.9	△ 18.5	△ 14.0



○人 手

前回と比べ、「過剰」とした企業は 0.5 ㊦減少、「不足」とする企業は 1.9 ㊦増加し、D I は全体で 2.4 ㊦減少し、△11.1 となった。

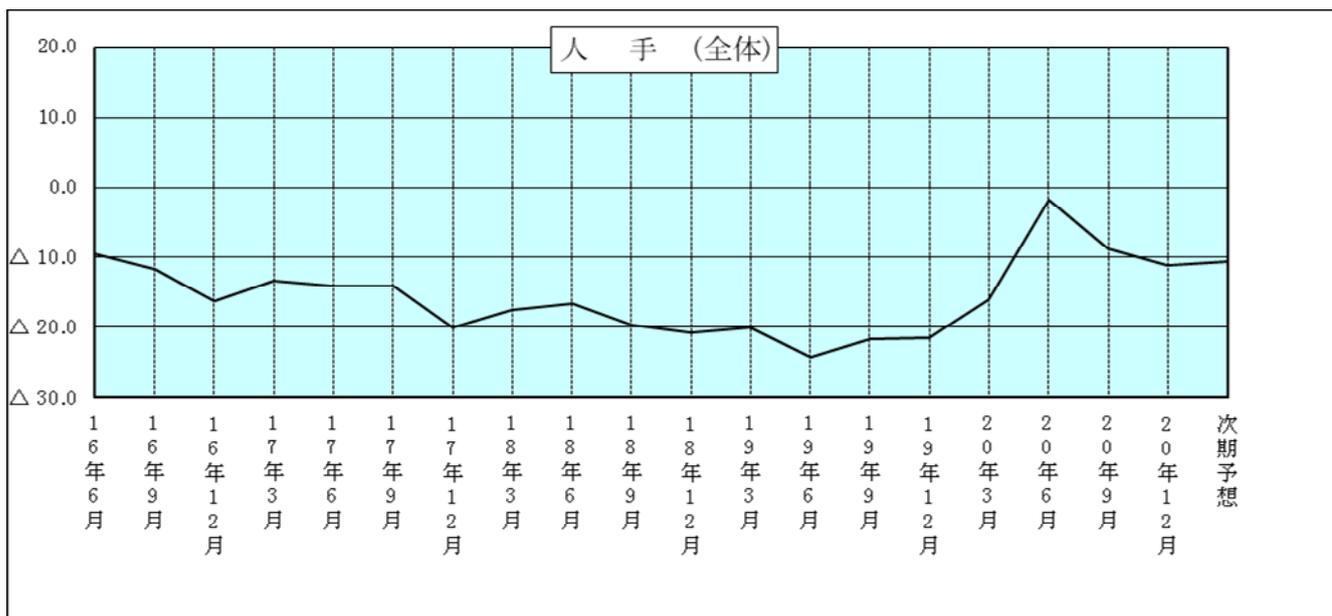
次回予想D I は全体で 0.6 ㊦増加し、△10.5 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2019年	10~12月	3.4	71.6	25.0	△ 21.6
2020年	1~3月	4.7	74.5	20.8	△ 16.1
2020年	4~6月	12.2	73.7	14.1	△ 1.9
2020年	7~9月	6.7	77.9	15.4	△ 8.7
2020年	10~12月	6.2	76.5	17.3	△ 11.1
見通し	1~3月	4.7	80.1	15.2	△ 10.5

業種別人手状況(2020年10月~12月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		13.1	70.1	16.8	△ 3.7	2.9	△ 4.7
卸 売 業		0.0	83.3	16.7	△ 16.7	△ 5.3	△ 11.1
小 売 業		4.8	84.6	10.6	△ 5.8	△ 6.0	△ 6.8
サ ー ビ ス 業		9.0	64.1	26.9	△ 17.9	△ 17.4	△ 13.4
建 設 業		1.3	74.0	24.7	△ 23.4	△ 26.3	△ 23.4
不 動 産 業		0.0	96.8	3.2	△ 3.2	0.0	△ 3.2
全 体		6.2	76.5	17.3	△ 11.1	△ 8.7	△ 10.5



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、全ての業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占め、「人手不足」とする回答も多い。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「販路を広げる」、「経費を節減する」が1位、2位を占めたが、小売業で「品揃えを改善する」が2位、建設業で「技術力を高める」が2位、不動産業で「情報力を強化する」が1位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	55.1	同業者間の競争の激化	26.2	人手不足	19.6	利幅の縮小	14.0
卸売業	売上の停滞・減少	40.5	同業者間の競争の激化	35.1	仕入先からの値上げ要請	18.9	利幅の縮小 取引先の減少	13.5
小売業	売上の停滞・減少	57.1	同業者間の競争の激化	29.5	商圏人口の減少	19.0	大型店との競争の激化	17.1
サービス業	売上の停滞・減少	54.4	同業者間の競争の激化	33.8	人手不足	17.6	利幅の縮小	16.2
建設業	同業者間の競争の激化	39.0	売上の停滞・減少	36.4	人手不足	27.3	利幅の縮小	18.2
不動産業	同業者間の競争の激化	48.4	売上の停滞・減少	32.3	利幅の縮小	22.6	商品物件の不足	19.4

当面の重点経営施策

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	59.8	販路を広げる	48.6	新製品・技術を開発する	23.4	人材を確保する	16.8
卸売業	販路を広げる	56.8	経費を節減する	51.4	情報力を強化する	24.3	提携先を見つける	16.2
小売業	経費を節減する	60.8	品揃えを改善する	27.5	宣伝・広告を強化する	25.5	売れ筋商品を取扱う	18.6
サービス業	経費を節減する	58.8	販路を広げる	29.4	教育訓練を強化する	26.5	情報力を強化する	25.0
建設業	経費を節減する	54.5	技術力を高める	37.7	販路を広げる	32.5	人材を確保する	22.1
不動産業	情報力を強化する	45.2	販路を広げる	41.9	宣伝・広告を強化する	38.7	経費を節減する	35.5

Ⅱ. 2020年度・第4四半期の景況見通しについて

業況見通しは、不動産のみ改善する見通しとなり、D Iは全体で8.0 ㊦減少し、△41.8の予想である。

生産販売見通しは、不動産のみが改善する見通しとなり、D Iは全体で9.8 ㊦減少し、△37.1の予想である。

収益見通しはサービス業、不動産が改善する見通しとなり、D Iは全体で8.7 ㊦減少し、△35.8の予想である。

2020年度・第4四半期(2021年1月～3月)の業況見通し

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	2020年10月～12月 D I
製造業		8.5	44.3	47.2	△ 38.7	△ 33.7
卸売業		5.4	37.8	56.8	△ 51.4	△ 40.6
小売業		6.8	37.9	55.3	△ 48.5	△ 33.7
サービス業		1.5	50.0	48.5	△ 47.0	△ 39.7
建設業		2.6	57.9	39.5	△ 36.9	△ 28.9
不動産業		6.5	67.7	25.8	△ 19.3	△ 25.8
全体		5.5	47.2	47.3	△ 41.8	△ 33.8

2020年度・第4四半期(2021年1月～3月)の生産販売見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2020年10月～12月 D I
製造業		6.5	45.8	47.7	△ 41.2	△ 21.5
卸売業		5.4	40.5	54.1	△ 48.7	△ 35.2
小売業		9.5	41.9	48.6	△ 39.1	△ 25.8
サービス業		8.8	48.6	42.6	△ 33.8	△ 32.3
建設業		3.9	60.6	35.5	△ 31.6	△ 28.9
不動産業		3.2	71.0	25.8	△ 22.6	△ 29.0
全体		6.8	49.3	43.9	△ 37.1	△ 27.3

2020年度・第4四半期(2021年1月～3月)の収益見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2020年10月～12月 D I
製造業		7.5	48.6	43.9	△ 36.4	△ 22.4
卸売業		2.7	40.5	56.8	△ 54.1	△ 37.9
小売業		8.6	45.7	45.7	△ 37.1	△ 25.8
サービス業		8.8	54.4	36.8	△ 28.0	△ 30.9
建設業		2.6	57.9	39.5	△ 36.9	△ 26.3
不動産業		3.2	71.0	25.8	△ 22.6	△ 29.0
全体		6.4	51.4	42.2	△ 35.8	△ 27.1

問1. 貴社では、2021年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | |
|----------|-------|----------|
| 1. 非常に良い | 4. 普通 | 5. やや悪い |
| 2. 良い | | 6. 悪い |
| 3. やや良い | | 7. 非常に悪い |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		0	0	4	10	47	39	7	107
卸売業		0	0	1	2	7	21	6	37
小売業		0	1	2	12	38	40	11	104
サービス業		0	0	0	4	29	27	8	68
建設業		0	0	0	10	26	39	2	77
不動産業		0	0	0	2	17	9	3	31
合計	回答者数	0	1	7	40	164	175	37	424
	回答割合	0.0%	0.2%	1.7%	9.4%	38.7%	41.3%	8.7%	100.0%

問2. 貴社では、2021年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | |
|----------|-------|----------|
| 1. 非常に良い | 4. 普通 | 5. やや悪い |
| 2. 良い | | 6. 悪い |
| 3. やや良い | | 7. 非常に悪い |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		1	0	4	30	46	20	6	107
卸売業		0	0	0	10	17	7	3	37
小売業		0	4	1	33	37	24	5	104
サービス業		0	0	0	19	34	10	5	68
建設業		0	1	1	24	34	17	0	77
不動産業		0	0	0	9	18	4	0	31
合計	回答者数	1	5	6	125	186	82	19	424
	回答割合	0.2%	1.2%	1.4%	29.5%	43.9%	19.3%	4.5%	100.0%

問3. 2021年において貴社の売上額の伸び率は、2020年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|----------|--------------|
| 1. 30%以上の増加 | 5. 変わらない | 6. 10%未満の減少 |
| 2. 20~29%の増加 | | 7. 10~19%の減少 |
| 3. 10~19%の増加 | | 8. 20~29%の減少 |
| 4. 10%未満の増加 | | 9. 30%以上の減少 |

回答No		1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
業種											
製造業		2	0	5	10	29	42	13	5	1	107
卸売業		0	2	1	2	10	13	4	3	2	37
小売業		0	1	2	13	39	26	16	5	2	104
サービス業		0	0	0	6	27	18	13	1	2	67
建設業		0	0	2	0	34	23	12	5	1	77
不動産業		1	0	0	2	10	13	5	0	0	31
合計	回答者数	3	3	10	33	149	135	63	19	8	423
	回答割合	0.7%	0.7%	2.4%	7.8%	35.2%	31.9%	14.9%	4.5%	1.9%	100.0%

問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. すでに上向いている | 5. 3年後 |
| 2. 6か月以内 | 6. 3年超 |
| 3. 1年後 | 7. 業況改善の見通しは立たない |
| 4. 2年後 | |

回答No		1	2	3	4	5	6	7	合計
業種									
製造業		8	8	20	16	17	14	21	104
卸売業		1	3	6	8	6	5	8	37
小売業		17	9	19	12	13	7	25	102
サービス業		5	8	14	11	5	8	17	68
建設業		6	5	17	12	12	8	12	72
不動産業		2	3	6	4	4	1	11	31
合計	回答数	39	36	82	63	57	43	94	414
	回答割合	9.4%	8.7%	19.8%	15.2%	13.8%	10.4%	22.7%	100.0%

問5. 現下のコロナ禍において、貴社では、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として、地域金融機関に求めることはありますか。求めることがある方は、1～9の中から3つまで選んでお答えください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 各種補助金・助成金等の活用支援 | 6. 新分野進出・業態転換の支援 |
| 2. ビジネスマッチング・顧客紹介 | 7. 事業継続計画（BCP）の策定支援 |
| 3. 各種専門家や専門機関との連携支援 | 8. 事業承継・M&A支援 |
| 4. 人材獲得育成・人材派遣の支援 | 9. 円滑な廃業へ向けての支援 |
| 5. IT化・デジタル化への支援 | 0. 資金繰り支援以外に求めるものはない |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業		68	32	8	9	13	10	4	3	0	15	162
卸売業		19	9	3	4	5	3	2	0	2	7	54
小売業		51	15	1	3	6	4	2	3	7	37	129
サービス業		37	11	4	7	3	3	2	4	2	18	91
建設業		42	13	7	8	2	6	4	3	1	17	103
不動産業		17	11	2	1	1	3	0	2	0	10	47
合計	回答数	234	91	25	32	30	29	14	15	12	104	586
	回答割合	39.9%	15.5%	4.3%	5.5%	5.1%	5.0%	2.4%	2.6%	2.0%	17.7%	100.0%

「2021年（令和3年）の経営見通し」のまとめ

（景気動向調査の有効回答先から調査したものです）

- 日本の景気の見通しについては、「非常に良い」・「良い」・「やや良い」が1.9%、「普通」が9.4%、「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」が88.7%であり、「悪い」が41.3%と最も多かった。
- 自社の業況の見通しについては、「非常に良い」・「良い」・「やや良い」が2.8%、「普通」が29.5%、「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」が67.7%であり、「やや悪い」が43.9%と最も多かった。
- 売上額の伸び率の見通しについては、「増加」の回答が11.6%、「変わらない」の回答が35.2%、「減少」の回答が53.2%であり、「10%未満の減少」が31.9%と「変わらない」の次に多かった。
- 自社の業況が上向き転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が22.7%と最も多かった。「すでに上向いている」とした事業所は9.4%あり、1～3を回答した事業所は37.9%であった。
- 資金繰り以外に地域金融機関に求めることについては、「各種補助金・助成金等の活用支援」が39.9%と最も多く、続いて「ビジネスマッチング・顧客紹介」が15.5%であり、一方で「資金繰り以外に求めるものはない」が17.7%であった。

2021年の日本の景気の見通しについて、悪いと答えられた事業所が9割近くを占め、自社の業況の見通しについても悪いと答えられた事業所が7割近くを占めた。

新型コロナウイルス感染症の景気への影響は来年度以降も続くと考えられ、地域金融機関には資金繰りの支援のみならず、補助金・助成金等の活用支援などが求められている。